

基本的な検査

視力・聴力

眼底・眼圧検査

甲状腺超音波

尿一般検査

血液検査

問診・血圧測定

身体測定

胸部レントゲン

肺機能検査

心電図

胃部レントゲン

または
胃カメラ

腹部超音波

便潜血検査

オプション検査

頭部MRI・MRA・VSRAD

頸動脈超音波

血液検査：甲状腺ホルモン

肺CT

喀痰検査

PWV（血圧脈波検査）

乳房超音波

マンモグラフィー

乳腺視触診

血液検査：消化器癌（腫瘍マーカー）

血液検査：肝臓癌（腫瘍マーカー）

血液検査：ピロリ抗体

血液検査：アレルギー検査

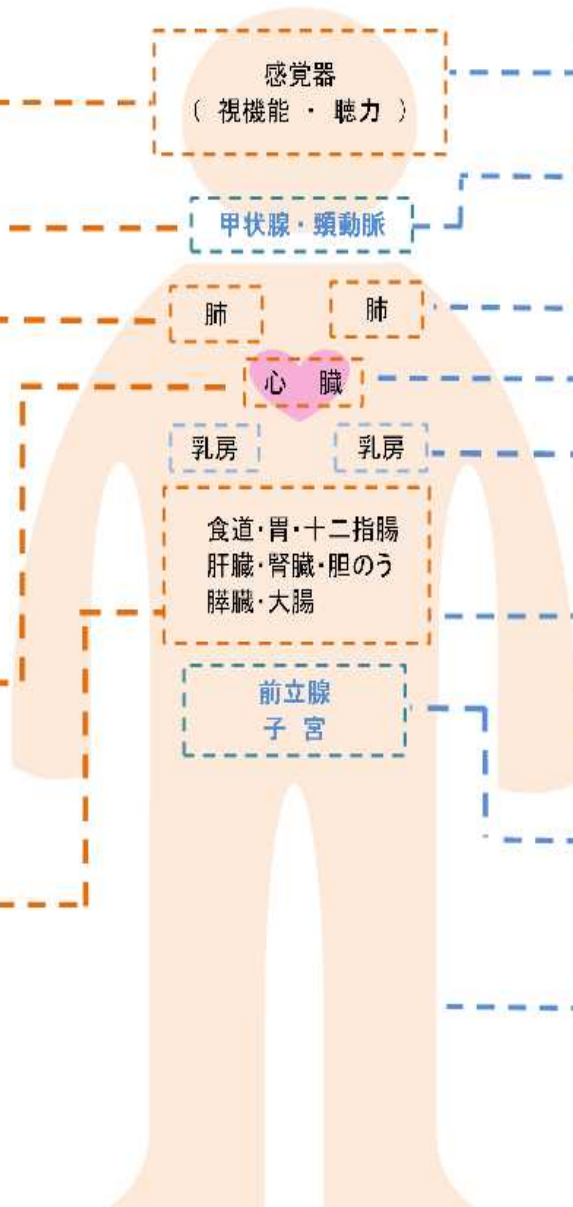
子宮頸部細胞診

HPV（ヒトパピローマウイルス感染症検査）

血液検査：卵巣癌（腫瘍マーカー）

血液検査：前立腺癌（腫瘍マーカー）

骨密度



■各検査のオプションについて ※料金表示は消費税込表示となります。

【頭部MRI / 頭部MRI・MRA】 費用： MRI： 11,000円 / MRI・MRA： 22,000円

検査方法： 電磁石を用い頭部を断層撮影を行います。

- わかること：
- MRIは、脳の断面像を作成することで脳梗塞・脳出血・脳腫瘍・脳萎縮がわかります。
 - MRAは脳に至る血管を写しだし、脳梗塞の原因となる血管狭窄や閉塞の有無、くも膜下出血の原因となる動脈瘤などを見つけ出します

【VSRAD（早期アルツハイマー型 費用： 5,500円
認知症支援診断ソフト）】 ※ 頭部MRI・頭部MRI・MRA実施者のみの追加オプションです。

検査方法： MRIの画像を用いて専用ソフトで解析します。

- わかること： アルツハイマー型認知症の特徴が見られる「海馬傍回」の萎縮の程度がわかります。
- ※対象年齢は50歳以上となります。
 - ※なおこの検査のみでアルツハイマー型認知症と判断することはできません。

■ セット割引

- 頭部MRI・MRI + 胸部CT 費用： 26,400円
- 頭部MRI + 胸部CT 費用： 15,400円

【頸動脈超音波】

費用： 2,750円

検査方法： 頸動脈（首側面）を超音波を用い調べます。

わかること： 頸動硬化、ポリープ、脳血管障害の原因となるアテローム硬化を調べることができます。

【胸部CT】

費用： 8,800円

検査方法： X線を用い、肺を輪切りに撮影をします。

わかること： 肺気腫や炎症、腫瘍の有無を調べることができます。

【喀痰検査（3日蓄痰法）】

費用： 2,750円

検査方法： 3日に分けて専用の容器に検体を入れて頂き、細胞診検査をします。

わかること： 胸部レントゲンでは写りにくい肺門部（肺の入り口）の癌の早期発見に効果があります。
痰が多い方、タバコを吸う方にお勧めします

【乳腺視触診】

費用： 1,100円

検査方法： 医師による診察。

わかること： しこり等がないか医師が調べます。

【乳房検査（乳房超音波）】

費用： 3,300円

検査方法： 超音波を用い画像診断します。

わかること： 乳がんを調べる検査ですが、比較的しこりを見つけやすい検査方法です。

【乳房検査（マンモグラフィー）】

費用： 1方向： 3,300円 2方向： 4,400円

検査方法： プレートで乳房を挟み、X線にて撮影を行います。2方向の場合、縦と横で2回撮影を行います。

わかること： 乳がんを調べる検査ですが、比較的がんの兆候（石灰化）をとらえやすい検査方法です。

【3Dマンモグラフィー

（トモシンセシス）】

費用： 8,800円

検査方法： プレートで乳房を挟み、X線にて撮影を行います。撮影角度を変えながら複数回撮影を行います。

わかること： 従来のマンモグラフィーでは乳腺と重なって隠れていた病変が発見しやすくなり、より精度の高い画像診断ができます。

■ 乳房検査方法の違いについて

検査として優劣はありませんが、得意とする検出病状に違いがあります。超音波検査は若年者に多い高濃度乳房の方でも

比較的鮮明に写ることもあり、人間ドック学会では

- 39歳以下は 乳房超音波
- 40歳～49歳は、マンモグラフィー2方向

【婦人科健診（子宮頸部細胞診）】

費用： 4,400円

検査方法： 検査前経膈超音波を行い、医師が子宮頸部の細胞採取し、細胞診検査します。

わかること： 子宮頸がん・子宮筋腫・子宮内膜症などがわかります。

補足： 細胞採取は数分で終わりますが、粘膜を採取するため少量の出血を伴うことがあります。

※妊娠中の方、可能性のある方は受けられません。

【婦人科健診（HPV：ヒロパピローマ

費用： 5,500円

ウイルス感染症検査）】

検査方法： 子宮頸部の細胞採取し細胞診検査します。

わかること： 子宮頸がんは他のがんと異なりHPVの検査というウイルス感染によって

引き起こされることがわかっています。その物質量を調べる検査となります。

補足： この検査は子宮頸癌細胞診と同時実施のみお申し込みが可能となります。

【骨密度検査】

費用： 4,400円

検査方法： 2種類のX線を測定部に当てて計測します。

わかること： 骨粗鬆症を調べる検査ですが、当センターの機器は腰椎で調べるため装置を扱うため、精度が高い

【血圧脈波（PWV）】

費用： 2,750円

検査方法： 仰向けになり両側の腕と足首に血圧計を巻き、心電図の電極、心音マイクを装着し測定します。所要時間は5分程度です。

わかること： 血液の流れるスピード、血管の詰まり具合を調べる検査です。

この検査は高血圧や、脂質異常がみられる方、喫煙をされている方に強くお勧めします。

■血液検査

※料金表示は消費税抜表示となります。

【腫瘍マーカー（がん検査）】**■ 前立腺：PSA –男性用の検査 費用： 1,870円**

わかること： 前立腺癌を調べる検査です。

補足： 50歳以上の方に推奨されています。

■ 消化器系：CEA・CA19-9 費用： 3,740円

わかること： 消化器系の癌を調べる検査ですが、肺がん・乳がん・甲状腺がんの発見などに有効とされています。

補足： 喫煙や年齢によっても高くなるとされています。

■ 肝臓系：AFP・DCP(PIVKA II) 費用： 3,740円

わかること： 肝臓系の癌を調べる検査です。

補足： ワーファリンを内服している方はDCP検査はできません。

■ 卵巣：CA125 –女性用の検査 費用： 1,870円

わかること： 卵巣癌・子宮癌を調べる検査です。

【ヘリコバクター・ピロリ抗体検査】 費用： 1,870円

わかること： 血液中のヘリコバクターピロリ菌に関する抗体を調べることでピロリ菌への感染を調べる検査です

【甲状腺ホルモン検査（FT3・FT5・TSH）費用： 6,600円

わかること： 血液検査血液中の甲状腺ホルモン分泌異常を調べます。

補足： 甲状腺機能亢進症（バセドウ病）・甲状腺機能低下症（橋本病）の診断に有効です。

甲状腺の病気は、男性で50～100人に1人、女性で30～60人に1名の割合で発症するとされています。

【アレルギー検査】 費用： 16,500円

わかること： 一度の採血で36項目（48種類）のアレルゲン特異的IgE（アレルギーの原因物質に対して働く抗体）を測定し、